

豊橋技術科学大学 未来ビークルシティリサーチセンター

第 25 回シンポジウム

「未来社会を支える電池技術」

日時 : 2022 年 12 月 7 日 (水) 13:30 ~ 16:40

会場 : オンライン配信 (Zoom Webinar)

利便性の高い電気エネルギーを有効に利活用し、ユビキタスでクリーンな未来社会を支える基盤技術として、電池が担う役割は益々重要になっています。クリーンビークル駆動電源から再生可能エネルギーの利用・促進を支えるエネルギー貯蔵システム用電源、更には私達の QoL 向上や安全・健康社会に貢献するウェアラブルデバイス・各種センサ用電源等、電池の用途展開は拡充を続けており要求特性も多岐に渡りますが、これらの社会要請に応えるべく各種電池を長期に渡って安全に使いこなすための電池技術及びその周辺技術も日々発展を続けています。

そこで今回は、未来ビークルシティの実現の基盤技術である「電池技術」に焦点を当て、『未来社会を支える電池技術』と題してシンポジウムを実施いたしました。シンポジウムでは、この分野の最先端で活躍されている 4 名の講師を大学・企業からお招きし、各種用途に応じた次世代電池の開発動向や将来展望の他、周辺技術と組み合わせた電源システム開発における各企業の考え方などについて解説いただきました。

本シンポジウムには 116 名の参加があり、各講演終了後に行われた質疑応答では次世代電池材料に関する特徴や課題、材料開発から次世代電源システム開発に至る各段階におけるデータサイエンティスト・アナリストの重要性に関して、具体的な質問が寄せられました。

【講演 1】

「チタン酸化物系負極を用いた大型二次電池 ～脱炭素、急速充電、長寿命、安心・安全を目指して～」

株式会社東芝 研究開発センター

首席技監 高見 則雄 氏

【講演 2】

「地球環境問題に果たす電池の役割と P E V E の取り組み」

プライムアース E V エナジー株式会社 先行開発部

部長 武田 幸大 氏

【講演 3】

「F D K の次世代電池」

F D K 株式会社 基盤技術統括部

統括部長 山本 慶太 氏

【講演 4】

「硫化物型全固体電池の現状と課題」

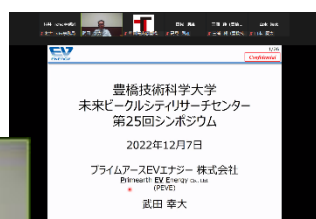
東京工業大学 物質理工学院 応用化学系

教授 平山 雅章 氏

講演の様子



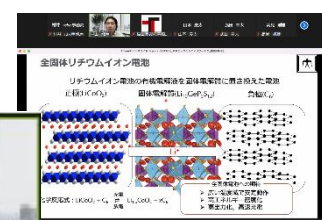
【講演 1】



【講演 2】



【講演 3】



【講演 4】